

## 公民館情報

### 令和5年行方市書き初め大会 参加者募集

新春にあたり、市内の小中学生および一般の方を対象に、未来に向けた希望や抱負を毛筆で表現する機会を設け、日本の伝統文化に触れ生涯を通して書道に親しむ「心」を育てることを趣旨に、書き初め大会を開催します。大会当日は、新型コロナウイルス感染症予防対策に努めます。皆様のご参加をお待ちしております。

- ▶期日 令和5年1月14日(土)
- ▶時間 13:30～16:00(受け付け:13:00～)
- ▶場所 麻生公民館 体育室
- ▶申込期限 12月10日(土)

#### ▶申し込み方法

- (1) 市公式ホームページまたはQRコードから▶
- (2) 麻生公民館へFAX(0299-72-2878)で申込書を送信(送信後に電話をお願いします)
- (3) 麻生・北浦・玉造公民館窓口へ申込書を持参

※申込書は各公民館で受け取りまたは市公式ホームページからダウンロード

【問】 麻生公民館 ☎0299-72-1573



## 行方の埋蔵文化遺産と出土物 8

### 木工台遺跡

場所：行方市内宿

木工台遺跡は、旧北浦町の北東部、行方台地東部の標高31～35mの台地縁辺部から南に延びる舌状台地上に位置し、東側には北浦が湖水を湛えています。平成8(1996)年10月から平成10(1998)年3月までの調査で、古墳時代後期から奈良・平安時代にかけての竪穴住居跡301軒、鍛冶工房跡3軒、掘立柱建物跡10棟、土坑394基、地下式墳2基などが確認され、土師器や須恵器、甕、甑など多くの遺物も出土しました。



特に本遺跡の中心をなす奈良・平安時代(8～10世紀)の住居跡に鉄製品や鉄塊、鉄くずなどを伴う小鍛冶(鉄を加工して製品をつくる)の工房跡が確認されています。同時代に鹿島地方で行われていた、たたら製鉄の技法を用いた大鍛冶(砂鉄から製鉄)とのつながりを考えると、鉄の道を通して、古代へのロマンが広がります。

(文責：行方市教育委員会生涯学習課)

※茨城県教育財団文化財調査報告第140集、152集「木工台遺跡1.2」(1998、1999 茨城県教育財団)を参考にしています。

【問】 生涯学習課文化・社会教育グループ ☎0291-35-2111

## はい、こちら行方市消費生活センター！

### “推し”に会えない！？転売チケットの購入トラブルにご注意を！！

#### 【事例】

有名男性アイドルグループのコンサートチケットを入手しようとSNSで検索したところ、「約15,000円で譲る」という個人の投稿を見つけ、公式の値段より安かったので譲ってもらうことになった。相手からマイナンバーカードの写真が送られてきたので信用し、相手の銀行口座に2席分の約3万円を振り込んだ。「お金を受け取った」という連絡の後、連絡が取れなくなってしまった。SNSの相手のアカウントは削除されており、知らされていた電話番号もつながらず困っている。

#### 【解説】

自分の好きなアーティストやグループ(=“推し”)を応援することは“推し活”といわれ、若い世代ではコンサートやライブなどのイベントにお金をかける人の割合が高くなっています。これに伴い、全国の消費生活センター等に寄せられる、興行チケットのインターネットにおける転売に関する相談が増加傾向にあります。特に20代の若い世代を中心に、チケットを購入しようとしたところ、転売仲介サイトやSNSを利用してトラブルにあう事例が目立っています。以下のポイントをおさえておきましょう。

- ① チケットは公式の販売サイトから購入しましょう。チケットが定価で購入できるだけでなく、公演が延期や中止になったときには、払い戻しなどの補償も受けられます。
- ② 転売仲介サイトを利用する場合は、購入するチケットの転売が禁止されていないか確認しましょう。
- ③ SNSの運営事業者の利用規約には、トラブルが発生しても責任を負わないとしているのがほとんどです。本当に信用できる相手なのか慎重に判断しましょう。

— まずはお電話を！ —

【問い合わせ】 行方市消費生活センター ☎0291-34-6446